2026年11月25日

各　位

会　　社　　名　株式会社エンバイオ・ホールディングス
代　表　者　名　代表取締役社長　　中村　賀一
（コード番号：6092　東証スタンダード市場）
問　合　せ　先　経　　理　　部　　長　　田中　雅弘
T　　E　　L　03-5297-7155（代表）

シンジケーション方式での「グリーンローン」契約締結に関するお知らせ

当社は、「グリーンローン原則」(※1)及び環境省の「グリーンローン及びサステイナビリティ・リンク・ローンガイドライン」に基づき、2025年1月に「グリーンローンフレームワーク(以下、「本フレームワーク」という）」を策定し、本日、株式会社みずほ銀行(頭取：加藤　勝彦、以下「みずほ銀行」という)をアレンジャーとして、シンジケーション方式によるグリーンローン(以下、「本ローン」)契約を締結しました。

なお、本ローンは、「グリーンローン原則」に準拠し、環境問題の解決・緩和に資する事業の資金を調達するために実行されるローンであり、第三者機関 である株式会社日本格付研究所から取得したセカンド・パーティー・オピニオン(※2)を踏まえたグリーンローン調達です。

記

１．目的

当グループは、「環境問題に技術と知恵で立ち向かう」というパーパスに基づき、「環境問題の解決と健やかな環境づくりを推進し、持続可能な社会の構築に貢献する」というビジョンを掲げて、環境保全に役立つサービスや製品の提供を行っております。本ローンの資金使途の対象と関連する自然エネルギー事業においては特に、「循環型社会の実現への貢献」及び「脱炭素社会実現への貢献」を目指しています。本ローンの資金使途の対象と関連する自然エネルギー事業を通して、当社が解決すべき重要課題（マテリアリティ)の一つとして掲げる「脱炭素社会の実現への貢献」を目指しております。当グループが本フレームワークに基づき実施する適格グリーンプロジェクトのうち、太陽光発電事業の開発、建設、運営、改修にかかる費用を対象に、本ローンを組成しました。

２．本契約の概要

契約締結日	2026年11月25日
契約の種類	コミットメント期間付きタームローンのグリーンローン
借入形態	みずほ銀行がアレンジャーのシンジケートローン
組成金額	11億円

資金使途	太陽光発電事業に関する事業資金
参加金融機関	株式会社みずほ銀行、株式会社三井住友銀行、株式会社三菱 UFJ 銀行、株式会社りそな銀行　計４行（順不同）

３．今後の見通し

本件による 2027 年 3 月期連結業績に与える影響は軽微であります。

(※1)：グリーンローン原則

Loan Market Association とアジア太平洋地域業界団体 Asia Pacific Loan Market Association が 2018 年 3 月に策定した環境分野に使途を限定する融資の国際ガイドライン。2018 年 12 月には The Loan Syndications and Trading Association も参画。

(※2)：株式会社日本格付研究所による評価レポートをご参照ください。

https://www.jcr.co.jp/

以　上